シリーズ
原発・いのち・みらい
その48

第5回 内部勉強会

放射線の基礎知識と人体への影響

理事　武藤　一彦（白山市・小児科）

9月28日（木）、公立松任石川中央病院甲状腺診療科PETセンター長である横山邦彦先生を講師に、原発・いのち・みらいプロジェクトの内部勉強会を開催しました。

講師の横山邦彦先生

大いに意見交換を行った（9月28日・保険医協会会議室）

横山先生は1982年に金沢大学医学部卒業後、同大核医学教室にて研鑽を積まれ、1984～87年に米国NIHクリニカルセンター核医学科に留学。2002年に金沢大学医学部附属病院核医学科医局長、2006年より公立松任石川中央病院のPETセンター長に就任され、2008年に副院長、2010年以後は甲状腺診療科部長として活躍されています。また、原子力規制委員会外部有識者、原子力規制庁緊急事態応急対策委員、内閣府検討会構成員、内閣官房NBCネットワーク専門委員も務められています。

講演では、初めに、「放射線の健康影響」について話されました。前提として、人間も自然界から^{40}K、^{14}C、^{137}Csを知らぬ間に取り込んでおり、これらを合計すると約8千Bqになるということでした。また、放射線被ばくの胎児への影響については、広島・長崎の50年経過観察では、1829人の胎児（20週以内）で奇形の発生は「なかった」とし、胎児への影響が出る線量（しきい線量）は流産、奇形、発育遅延が100mGy、精神発達遅延が200mGyと示されました。また、「目に見える危険と見えない危険」というテーマでは、「大きな線量を被ばくした影響をもって、少量の線量の影響を推測することはできない」、「ならば、安全側にみて、線量の限度を導入しておく」と結論づけられました。

レントゲン写真から始まり、CT、PETと放射線による医療が病気の診断と治療に大きな進歩をもたらしました。その反面、放射線を多量に浴びれば、生物が死に至ることも明らかです。その相反する作用を人間の知恵によって使いこなす必要性に迫られています。横山先生は、放射線の危険性を知りつつ、いかに医学に利用するかを追求されていると感じました。今後も政府のブレーンとして、安全な放射線医療の方向性を提言していただきたいと思います。

新刊案内

デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック 2017年版

『デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック』の改定版が発行されました。本書はデンタルスタッフ向けに保険診療の仕組みや歯科治療について図説を使って分かりやすく解説。2017年版は内面がカラー印刷になり、内容の充実とともにレイアウトも見やすいように工夫されています。ご希望の会員は保険医協会までご連絡ください。

●発　行／全国保険医団体連合会
●体　裁／A４判
　　　　　約128ページ カラー
●定　価／4,500円
◎希望する会員には１冊目無料、
　２冊目以降は2,000円で販売。

ご希望の会員は石川県保険医協会までご連絡ください。
TEL：076(222)5373　FAX：076(231)5156

第9回理事会点描

定期総会・記念講演講師を検討

（10月3日・11人出席）

報告事項について、まずは総務部より11月に予定されている沖縄辺野古現地視察ツアーのタイムスケジュールの確認があった。ツアーの報告は本紙に特集紙面を設けることとなった。また、10月8～9日に行われる第32回保団連医療研究フォーラムに演者として参加予定の大川副会長の予行演習が行われた。原発・いのち・みらいプロジェクト会議の報告では11月19日に行われる崎山比早子先生の講演会の案内があり、実に興味深く思った。経営・共済部より保険医年金普及状況では、例年より出足が遅いようだ。歯科部より「医科歯科連携で患者さんに役に立つ標語募集」について案内があったが、参加人数が少なく、新たなチラシを作成するなどの提起があった。また来年より始まる新しい医科歯科連携の認知症講座の案内があり、大川副会長が第1回の講師を担当することになった。学術・保険部からは「ノーリフトケア」の講演会が提案され、介護職員の確保が難しい現状にマッチしたものだと感銘を受けた。

協議事項では来年度の定期総会・記念講演の講師選定と日程について検討したが、結論は持ち越しになった。

【山本　記】

石川保険医新聞

2018年新年号 原稿募集

募集テーマ

地元ファンクラブ

石川県のサッカー、野球、バスケットボールチームなどを応援している、地元楽団のファンだ、地元出身力士のここが良い！ など、石川県のチームや選手・人物を応援している皆さまの原稿をぜひお寄せください。（編集部）

原稿の送り方

- 字数は800字以内（厳守）
- 原稿締め切りは12月8日（金）正午・必着
- 原稿送付先
  - ・メールアドレス：iskw_nagaura@doc-net.or.jp
  - ・FAX番号：076（231）5156
  - ・住所：〒920-0902 石川県金沢市尾張町2-8-23 太陽生命金沢ビル8階

「数独」の解答

9＋6で、答えは「15」（問題10面）

6	5	1	8	4	7	3	2	9
4	⑨	8	2	3	6	5	7	1
2	3	7	5	1	9	6	8	4
5	6	4	3	8	2	9	1	7
1	8	3	7	9	4	2	6	5
7	2	9	6	5	1	8	4	3
3	4	5	1	2	8	7	9	⑥
9	7	2	4	6	5	1	3	8
8	1	6	9	7	3	4	5	2

将棋解答

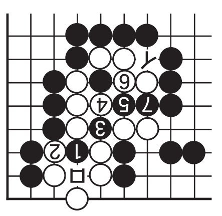
▲1一金△2二玉▲3一竜△同玉▲4二銀△2二玉▲3三馬△同銀▲同銀成△1一玉▲2二銀打△1二玉▲1三桂成まで13手詰。

〈解説〉▲1一金には△2二玉と逃げますが、次の▲3一竜から▲4二銀が好手順で、さらに7手目▲3三馬が決め手で、以下手順の追詰となります。

（問題は10面にあります）

囲碁解答

黒1から3と捨てるのが好手段。白4に黒5、7で白死です。黒1で6は白4黒イ白5で白生き。黒3で5は白7黒3白ロで白生き。白4でロなら黒4で白死です。



（問題は10面にあります）